

3学年通信

Dreams come true

山形県立米沢興譲館高等学校

3学年通信 28号 通算 208号

2017. 6. 1 (月) 230日前

ホッケー部 男子部長 3年3組 O. S さん

男子ホッケー部は、6/3 土曜日に川西町ホッケー場で置賜農業高校と試合をしてきます。地区大会では勝つことが出来ませんでした。自分達の課題を再確認できました。県大会ではその反省を生かして、最後まで粘り強く戦い、勝ってきます。自分にとっては最後の県大会となるので、悔いのないように全力でプレーしてきます。応援よろしくお祈りします。*昨年の部登録。ただ1人の2年生OSと祈るような気持ちで新入部員を待っていたあの日から1年余。ホッケー部は大きく成長したZ。置農もイイチームだ(一応、親だしね?)。けれど、2年ぶりの3度目の優勝と「南東北インターハイ出場」は譲れないよな!



ホッケー部 女子部長 3年2組 H. C さん

女子ホッケー部です。私達は今週の土曜日に川西のホッケー場で米商と対戦します。私達は「打倒米商」「インターハイ出場」を目標に練習しています。遠征もたくさん行って、経験を積んできました。男子と試合をして男子のスピードについていき、速いスピードに慣れる練習をしたり、連携プレーの練習をしたりしました。ひとりひとりが自分の課題を克服しようと頑張っていて、今年の冬にくらべて個人の技術が格段に上がりました。私はこのチームなら勝てると思っています。ここで終わりにしたくないと全員が思っている、全力で戦ってインターハイ出場を決めてきます。応援よろしくお祈りします。*入学してからずっと君達3年生は誠実な練習を積み重ねてきました。いい加減な時間なんてカケラも無かったよな。1年、2年と2年連続県新人で優勝し東北大会に出場し強豪と切磋琢磨した。中学校の経験者が1人もいないチームだった、全国上位とも競い合えるレベルに成長することができる。それは君達が成し遂げた奇跡の軌跡。頑張ってきた自分と仲間、朝倉さんとマコちゃん、熱いN会長と保護者の皆さん、氏居先生と今崎先生を信じて戦えばイイ。俺は君達プレー1つ1つを瞬も逃すこと無く見て記憶してやる。



Dreams Come True 12

前号で県大会の決意&激励は一休み一休み…、と思っていたら身内からメールが届いた!おいおい。ここ連日発行しているのでネタ無いよ。朝日や山形新聞じゃないんだから毎日は無理だって無理!でも、この両部長をこのように突き放すことは私には無理でした。二人の努力や苦勞を傍らで見てきたから。上に書いたけれど3年生男子は彼一人。ホッケーはサッカー同様11人です。昨年、新人戦に出るには「新入生最低10人」という危機的事態。でも彼は1年生の教室を回って芸を披露したりして何と新入部員は12名。後で聞いた話だけれど、女子部員も男子加入に頑張ってくれたらしい。今春卒業した女子はお〇気作戦で集めたという都市伝説もある。らしい、ある、っていうのは全部部員諸君がやったことだから。私は、私から「ホッケー部どう?」って奨めることは基本的に無い。なぜかと言うと、それは米興ホッケー部が「生徒による自主自立の精神」で設立し今日まで約30年の歴史を重ねてきたから。その良き伝統を守りたいという思いからである。

手元に県高校総体の「栄光の記録」があるので見てみましょう。

昭和60年代、男子は置賜農業高校と上山農業高校の2チームのみ。上山農業は上山高校と併し上山明新館高校となりホッケー部は廃部。平成4年べにばな国体を控えた山形県は「どっかに置農のライバル必要でね?」と模索してその白羽の矢が米興に立ったのでしょ。当時のことを初代部長さんに聞いたところ「ホッケーって新しい部ができるからやらね?」という話に「イイね!」と賛同した仲間が各部から集まりできたらしい。当然それまでの部を辞めて、または兼部して入った人もいるかもしれません。そんなこんなで記録上は、平成元年(1989年)の県大会から現在まで切れ目なく連続出場しています。平成5年に初優勝。約20数年の沈黙後、平成27年2度目の優勝。当時の3年生は現在大学2年生。このチームは強かった。岩手で行われたインターハイ予選は惜しくも3位。宮城築館1-3で涙を飲んだ。あと一歩インターハイに届かない。今年はOSを主軸とした2年生メインの元気なチーム。技術では置農に及ばないにしても、熱い思いは絶対負けていない。すごく可能性を感じるチーム。私の予想は結構当たる。川西がどよめく試合をしようZ!

女子は平成4年から県大会に出場。女子は米沢中央と米沢商業そして置賜農業と米興の最大4チームがエントリーの激戦。女子の初優勝は平成22年。あのときのことは今も鮮明に憶えている。前年度県新人大会優勝。青森県三沢市で行われた東北インターハイ予選で苦しみながらも準優勝。ほとんど同点ペナルティストローク戦(サッカーのPKのようなもの)での勝利。キーパーが重要。今、その彼女は川〇町〇場に務め成年チームのキーパーとして活躍している。全国選抜大会初出場ながらベスト8となったことは一生忘れられない思い出。そんな強いチームゆえ、県大会で優勝して「沖縄インターハイ!」は目前。もう水着買っちゃう!位のハイテンション。しかし、勝負は分からない。格下と侮っていた秋田羽後にまさかの敗戦。ソーキそばもゴーヤチャンプルーも我が口に入る事無く終わった夏。あれから7年。昨年も1点差で涙を飲んだ。恋しくて憎らしいインターハイ。今年は7人の3年生と5人の2年生、そして10人の1年生とマネージャーで戦う。中学での経験者はいないけれど、東北大会など大きな舞台を何度も経験した君達だ。何も畏れることは無い。強いて言うなら不安になる自分を畏れよ。今日も明日もいつも通りの普通でイイ。今までも普通に戦い普通に勝ってきたじゃないか。最後の県大会!と気負う必要は無い。普通にやれば勝つ。私の予想は高確率で当たる。7年ぶりに優勝旗を手にするHCの姿が見える。普通にやろうZ!

しかし、一面ホッケーとなったのは両人が遅れてメールしてくれたお陰です。あら、でも読み返したら文脈かなりズレていますね。そう、なぜ自主自立なのか?がテーマでした。ホッケーをしてみたい!という希望者で創部したこと。以来、昨年度まで私も含めてホッケー専門とする先生が顧問となったことが無いこと。故に練習メニューや練習試合の計画も生徒自身で全て策定してきたこと。部員が11人が揃わなかったとき(それは実はよくあることだったのだけれど)生徒達がクラスメートに声を掛けて、陸上部・スキー部・野球部・CSSなどから大会の被らない有志にお願いして大会に出て頂いていたこと。本当に少数で廃部の危機のとき、当時の部員が毎日生徒玄関に立って「ホッケー部に入部して下さい!」って呼びかけたこと。そして、それらは全て生徒自身が発案し行動したことを憶えておいて欲しい。私はそのような良き伝統は大切にしたいと思う。だから部員諸君に任せるし今後もそうだ。でも今年は幸せだ。2,3年生でチームが組めて、1年生が沢山入部してくれた。さらに米興ホッケー部OBの今崎先生も来てくれたし、朝倉さん小形さんマコトさんという素晴らしいコーチにご指導頂ける。明後日は様々な感謝と気概を胸にベストプレーだ!

タマにはこんなローカル話題もいいんじゃないかな。ホッケーという特異な一競技の話だけれど、他の運動部や文化部諸君にも何かしら参考になることがあったなら嬉しいです。また部活動の歴史はOBOG達からお聞きしたものなのだけれど、間違いがあるかもしれませんし、私の知らないドラマも沢山あったことでしょう。それはどの部活動も同じですから、機会があれば自分の部活動の歴史を調べてみるのもいいかもしれません。そんなとき頼りになるのが「米沢興譲館同窓会」のHP <http://www.yonezawakoikan.jp> です。この同窓会の活動も活発ですが、HPも大変活気がある。覗いてみる米興の歴史と情報の宝庫やわ。以下の文は、同窓会 HP より引用させて頂きました。

「毎日新聞・佐藤良一記者（S52卒）から」

2017年6月・7月、毎日新聞山形面「母校をたずねる」に山形県立米沢興譲館高校が登場します。6～7月は山形県立米沢興譲館高校が登場します。卒業生は幅広い分野で活躍しています。インタビューでは、「銀河鉄道の夜」など宮沢賢治作品の漫画化で知られる、ますむらひろしさん、NHK「私の青おに」など数多くのドラマ・映画に出演している俳優の真島秀和さんら、多彩な卒業生が、母校の思い出を語ります。どうぞ、ご期待ください。*これは楽しみです。ちょっと毎日毎日チェック？

「創立130周年記念誌」が完成致しました。興譲館の現役の全生徒に配布し、また協賛頂いた支部、学年、法人、個人には発送致しました。ご寄稿くださいました方々に感謝申し上げます。

2017.05.23 残部が出ましたので、ただいま学校事務室にて一部1,000円で販売いたしております。*これは私も持っています。というか書いています。現在在庫があるようですので、興味のある人は事務室へGO!

「興譲館部活のあゆみ」発刊となりました。原稿を頂きました方々に御礼申し上げます。戦後70年興譲館の部活のあゆみを振り返ると、戦後の部活の復活時期を知る方々が少なくなっておりますので、資料を元にまとめました。その資料を読んでみますと、非常に伸び伸びとした学生生活を送っていらっやったことが分かります。その方々を礎として部活動は発展してきました。その当時の様子から平成の活躍までを限られたページの中にまとめてみました。全国大会で活躍なさった方々の特集、歌い継がれている校歌、応援歌の逸話もいれて有ります。読んで楽しんでもらえんと思います。また、あまり知られていない戦前の「滑空部」グライダー部の紹介をしています。戦時中の学校生活の一端を知って頂きたいと思ひます。冊子の最後に戦後の部活の成績をまとめました。県大会3位以上、東北大会出場、全国大会出場、世界大会出場の成績を載せています。昭和の時代は成績を一括してまとめたものがなく色々な資料を基にまとめました。抜けているものも有ると思ひます。ご容赦頂きたいと思ひます。昭和50年代までは個人の記録より団体の成績を重視していたようです。平成に入ってから個人活躍が非常に多く見られます。なかなか団体での入賞は難しい時代になったようです。これからの後輩の活躍に期待したいと思ひます。最後に広告を出して頂いた企業、OBの方に感謝申し上げます。有り難うございました。

「興譲館部活のあゆみ」を米沢市「遠藤書店」〒992-0053 山形県米沢市松が岬2丁目にて頒布していただけることになりました。一部2000円です。各部OB会等に頒布予定があり一般頒布には部数に限りがありますが、多くの方に読んでいただければ幸いです。*これは手元にありません。早速、遠藤書店さんへGO!です。しかし「滑走部」って凄くないですか？皆も読んでみよう。今日は同窓会様に助けて頂いた通信でした。抜粋させて頂きありがとうございます。なお、生徒諸君からは、来年の卒業式前に全員から同窓会費を納めてもらっています。様々な場面で同窓会より物心両面支援して頂いていますが、その基金は同窓会費です。皆さんよく憶えておいて下さい。☑

第22回米沢興譲館高校美術部員・OB合同展



場所：ナセBA (最終日は14:00まで)
 日時：6/1(木)～6/4(日) 10:00～18:00